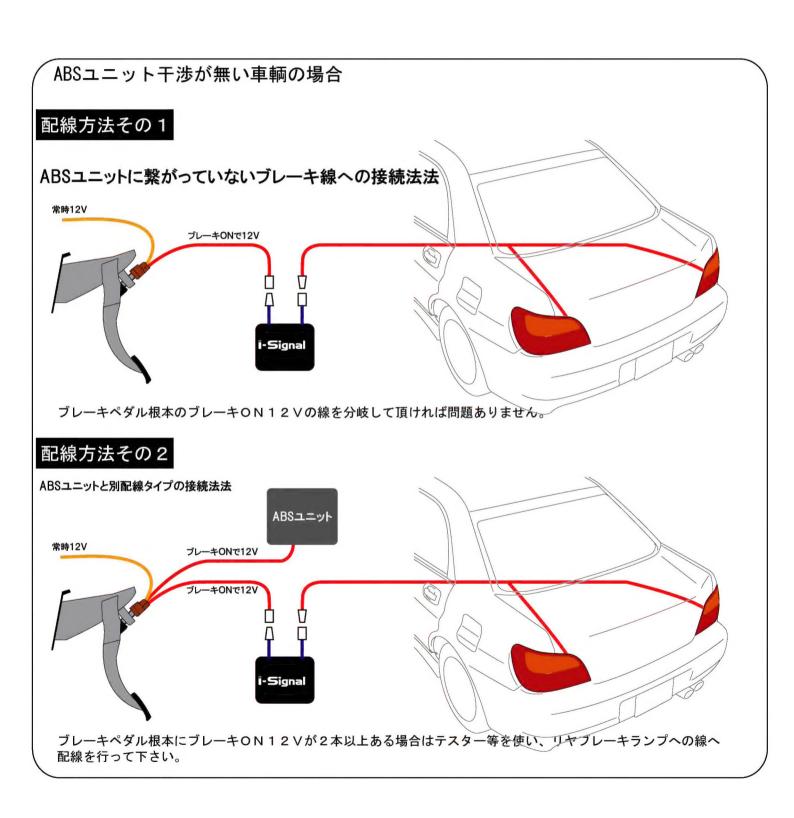
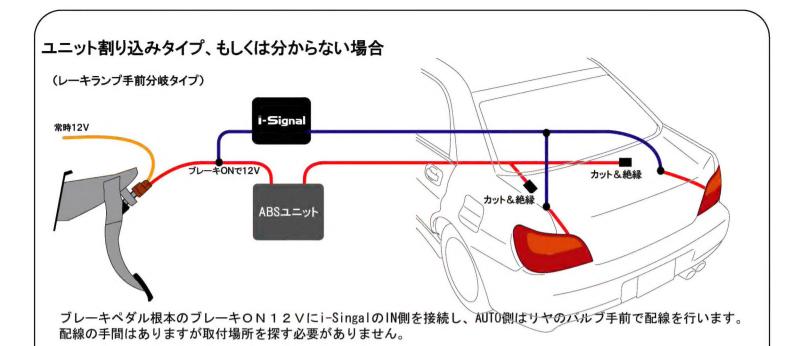
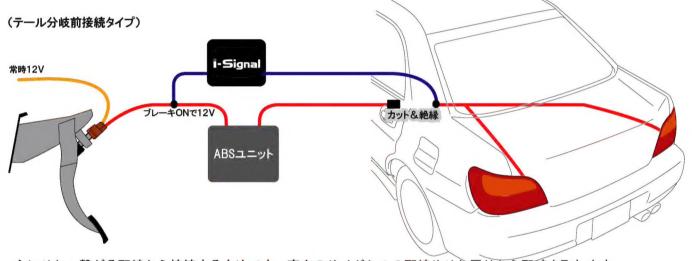
-Signal 配線方法(詳細説明書)

ブレーキハーネスへの配線方法は全部で 4 種類あります。 誤った取付方をするとABSが正常に動作しない可能性もありますので、必ず取扱説明書を理解の上適切な取付を行って下さい。







主にリヤへ繋がる配線から接続する方法です。室内のサイドシルの配線やリヤ周りから配線を取れます。 全てのバルブに接続する必要がありませんが、ブレーキ配線を事前に探す必要があります。 一部車種については次ページにて配線位置をご覧頂けます。



作業前に必ずバッテリーのマイナス端子を取外してから作業を開始して下さい。



ブレーキランプのヒューズが左右の合計で20A以下であることを確認してください。 ブレーキランプの増設を行っている場合も、総電流量が20A以下であることを確認して下さい。



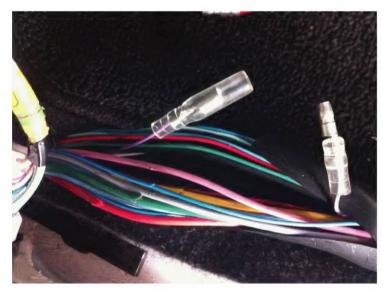
配線作業前に使用するハーネスの長さを確認して適切な長さに調整して使用して下さい。 また、車種により足りない場合は別途、必ず純正同等以上の太さのハーネスを使用して延長して下さい。 下記ハーネス接続方法は一例です。 実際の配線時は必ずテスターにてブレーキ信号線を確認してから取付を行って下さい。





トランクルーム運転席側の車載ジャッキ上側 ブレーキハーネスがあります。

配線色 緑







助手席サイドシル横のハーネスの東の中に ブレーキハーネスがあります。

配線色 紫



トヨタ ヴェルファイア



助手席サイドシルグローブボックスを外して頂くと ハーネスユニットがあります。左図の丸部分が ブレーキ信号線になります。

配線色 赤